

がんばろう日本！

= 被災者支援、災害復旧・復興に全力 =

平成23年10月21日(金)

霞ヶ浦河川事務所 湖沼環境課

平成23年のアオコ発生について

平成23年におけるアオコは、6月9日に北浦で初めて確認され、13年ぶりに回収せねばならないほどの大発生に至りましたが、

- ・10月6日以降昨日まで確認されていないこと
- ・10月も下旬に入り、水温が低下してきていること

から、今年は発生しないことが見込まれますので、アオコ日誌につきましては更新を終了するものといたします。

霞ヶ浦にあっては、その自然的特徴から元々アオコが発生しやすい環境となっています。アオコが必要とする栄養塩類（窒素、リン）濃度が高い状況の改善（水質改善）にあっては、霞ヶ浦流域（霞ヶ浦に水が集まる範囲）全体で積極的な取り組みが行われていますが、現在の霞ヶ浦の水質は十分には改善されていません。水質改善には流域の住民一人ひとりが水質を改善しようとする意識を持つことが重要です。各家庭から出る生活雑排水をできるだけ少なくすることなどに取り組み、霞ヶ浦への汚濁負荷を抑えることが必要不可欠です。引き続き皆様のご協力をお願いします。

また、今後もアオコの発生時には、茨城県、関係市とも情報を共有し合い、その対応に備えます。